

(別紙4)

事業所名 グループホーム大地

目標達成計画

作成日: 令和 3年 3月25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	18 21 23	業務が中心になりやすく、お一人おひとりに対して傾聴など関わりを持つことができる時間が短い。	一日の間に、全ての職員が全てのご利用者様と会話をし、その記録を作成できる。	①出勤したら、ご利用者様の目線の高さに合わせて、一人ひとりに挨拶をする。 ②散歩やお風呂の時間だけでなく、何気ない会話を大切にする。 ③メモを取ることを習慣化する。	12ヶ月
2	25 27	報告・連絡・相談の機能の最適化が必要。ご利用者様ごとの情報共有ができていない面が多く見受けられる。	お一人おひとりの身体状況の把握、認知症症状の把握は勿論、なにより『個性の把握』が全員でできる。	①アセスメント表・ADL表・医療情報などのツールを全職員が読んで理解する力をつける。 ②報・連・相はタイムリーに。 ③各担当職員が、それぞれのご利用者様の情報を把握している。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。